

# Guy Breton ギイ・ブルトン



	<p>● Beaujolais Villages - Marylou ボジョレ・ヴィラージュ マリルー</p>		備考	<p>愛娘マリルーの名を付けた、飲み口のとても軽やかなボジョレ。彼の所有する畑の中では、樹齢は若いほうだが、平均樹齢40年を超えている畑のブレンド。</p>
畑	<p>品種：ガメ100% 植樹：1970年 位置：標高350m、南東向き 土壌：シスト、石灰質</p>	醸造 セメントタンクで10日間のマセレーション セメントタンクで3か月間の熟成		
	<p>● Régnié レニエ</p>		備考	
畑	<p>品種：ガメ100% 植樹：1930年頃(50%)、1975年(50%) 位置：標高400m、南東向き 土壌：花崗岩、砂岩土壌</p>	醸造 セメントタンクで15日間のマセレーション 古樽で6~8か月間熟成		
	<p>● Morgon - Vieilles Vignes モルゴン ヴィエイユ・ヴィーニュ</p>		備考	<p>樹齢の高いぶどうならではの複雑な味わい。タンニンはきめ細かく液体に溶け込み、長い余韻をもたらす。鴨のローストにスパイスを効かせたソースなど、黒コショウ、クローブ、ナツメグ、シナモンなどの冬のスパイスとの相性が良い。</p>
畑	<p>品種：ガメ100% 植樹：1934年 位置：標高350m、南東向き 土壌：岩石、シストを含む砂質</p>	醸造 セメントタンクで20日間マセレーション 古樽で8か月間熟成		
	<p>● Côte de Brouilly コート・ド・ブルイイ</p>		備考	<p>ボジョレのクリュの一つである、コート・ド・ブルイイの区画。</p>
畑	<p>品種：ガメ100% 植樹：1960年頃 位置：標高300m 土壌：花崗岩、砂質</p>	醸造 セメントタンクでマセレーション 228Lと400Lの古樽で8~10か月間熟成		
	<p>● Chirouble - Cuvée Léa シルーブル キュヴェ・レア</p>		備考	<p>ボジョレのクリュの中でも最も標高の高いシルーブルの区画。近年、多くのボジョレ生産者が冷涼さを求め、この区画でのワイン造りを始めている。キュヴェ名のレア(Léa)はギイの孫娘の名前から。</p>
畑	<p>品種：ガメ100% 植樹：1950年代 位置：標高400m 土壌：岩石、シストを含む砂質</p>	醸造 セメントタンクでマセレーション。 228Lと400Lの古樽で8~10か月間熟成		
	<p>● Fleurie フルーリー</p>		備考	<p>ボジョレのクリュの一つである、フルーリーの区画。</p>
畑	<p>品種：ガメ100% 位置：標高300~400m 土壌：花崗岩、砂質</p>	醸造 セメントタンクでマセレーション 228Lと400Lの古樽で8~10か月間熟成		
	<p>● Morgon - P'tit Max モルゴン プティ・マックス</p>		備考	<p>自身のあだ名である「プティ・マックス」を名付けた、フラッグシップ・キュヴェ。ギイの所有する畑の中でも最高齢の樹齢の畑で、しっかりと熟させ、抽出も長めに行う。樽熟成と瓶熟成も、彼の他のワインに比べ一段と長くなっている。</p>
畑	<p>品種：ガメ100% 植樹：1893年~1957年 位置：標高350m、南東向き 土壌：岩石、シストを含む砂質</p>	醸造 セメントタンクで26日間マセレーション 古樽で5~12か月間の熟成の後、ポリエステルタンクで6か月間の熟成		